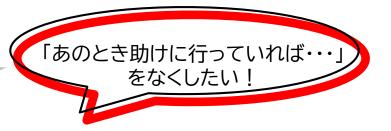




そもそも・・・どうして個別避難計画の作成に取り組むのか?

- 個別避難計画の作成が市区町村の努力義務になった。
- すべての介護サービス事業所にBCP(事業継続計画)の策定等が義務付けられた。

それもあるが・・・



災害時に誰一人取り残さない防災・避難を実現するため

その先にあるもの

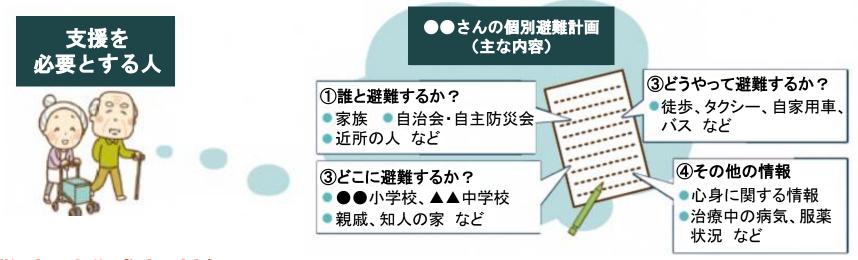
当事者に自分の命を諦めさせない!

この取組で、当事者・地域・関係者が繋がることにより 地域のあらゆる課題の解決策の糸口を見出すことや 地域共生社会の実現、地域の繋がりの再構築に繋げていく



個別避難計画とは?

- 災害時の避難に支援が必要な高齢者や障害のある人など(避難行動要支援者)一人ひとりについて、<u>「だれと」「どこへ」「どうやって」避難するかをまとめたもの</u>です。
- 計画は、要介護度や障害の程度が重い人、災害リスクのある所に住んでいる人など、優先度の高い人から作成し、地域の支援者で共有することで、日ごろの見守りや災害が発生した時の避難支援に役立てます。



個別避難計画を作成する対象は?

- 以下の①~⑥に該当する人を対象とします。
 - ①身体障害者手帳第1種、②療育手帳A判定、③精神障害者保健福祉手帳1級、④介護保険 要介護3・4・5認定者、⑤難病患者、⑥その他支援を必要とする方(高齢者世帯等で災害時に避難支援が必要な方等)







避難行動要支援者名簿の登録者 約3,000人

名簿登録者のうち、地域への情報提供の同意者 約2,000人

優先度「高」 令和7年度までに完了

自助(家族)による計画作成

- 心身の障害程度が<mark>中軽度</mark>の人
- 自身や家族の支援で避難ができる人

共助(地域)による計画作成

- 心身の障害程度が中軽度の人
- 自身や家族の支援では避難が できず、地域の支援はあれば避 難ができる人
- 地域への名簿提供に同意いただいた人

公助(行政)による計画作成

- 心身の障害程度が<u>重度</u>の方、<u>社</u>
 <u>会的に孤立</u>されている人
- 自身や家族、地域の支援では 避難ができない人
- 地域への名簿提供へ同意いただけない人

公助プランを先行して実施し つつ、自助・共助による取組を 拡大する。 作成の結果、公助による避難支援が不要となった場合は、自助・ 共助に移行する。 約300人

自助、共助による避難支援

公助による避難支援



福祉専門職と市職員で対象者宅を訪問し、<u>本人、家族から避難に必要となる情報や</u> 過去の被災状況や避難状況など聞き取りを行い、避難方法について相談



災害が起こる前にあなたの力をかしてください。

災害時に介護の必要な高齢者や障害のある人などの「要支援者」を 福祉車両を使用し避難所まで移送を行う運転手、 車両の乗り降りをサポートする人材を募集します。

要支援者とは

高齢者や障害により自分で避難が困難な方で、 個人毎の具体的な避難支援の方法を市が福祉専門職と共に定めた 「個別避難計画」の対象者のことをいいます。

自宅から避難所までの移送、非常時持ち出し品の確認 車両の乗降サポート《災害時における活動報酬は福知山市から支給されます》

シェア福知山会議が指定する講習会を受講し、 有償ボランティアとして福知山市に登録

登録できる方

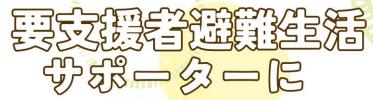
普通運転免許をお持ちの方で、心身ともに健康であり、 かつ要支援者の避難支援活動に意欲のある方

申込・問い合わせは

福知山市役所 福祉保健部 地域包括ケア推進課内 シェア福知山会議

〒620-8501 京都府福知山市字内記 13 番地の 1

電話: 070-2616-9399(担当:廣瀬) FAX: 0773-22-9073 メール: sharefukuchiyamakaigi@gmail.com



(有償ボランティア)

登録しませんか?

災害時に高齢者や障害のある人など支援が必要な方が身を寄 せる福祉避難所で、専門職とともに避難者を支援いただける 要支援者避難生活サポーターを募集します

活動内容

避難者の見守り支援、お話相手、体調確認、避難所内での 環境整備など ※詳しくは裏面をご覧ください

福知山市社会福祉協議会が開催するサポーター養成講座 (2時間程度・無料)を受講し、有償ボランティアとして 福知山市に登録

どなたでも(資格・経験は問いません)

※福知山市内に在住、在勤又は在学の満12歳以上の方 (小学生を除く)

※中学生はサポーターである保護者又は成人である家族 とともに活動を行うこと

要支援者とは

高齢者や障害により自力で避難が困難な方 で、個人毎の具体的な避難支援の方法を市 が福祉専門職と共に定めた「個別避難計 画」の対象者のことをいいます。

福祉避難所とは

要支援者を含む介護が必要な高齢者や障害 のある人等、一般の避難所では生活に支障 がある人を受け入れる施設。福知山市では 17施設が指定されています。

サポーター養成講座開催日時等につきましては、福知山市社会福祉協議会ホームペ<mark>ージ、</mark> 福知山市ボランティアセンター公式LINE(右記の二次元バーコード)等でお知らせします

【お問い合わせ先】



社会福祉法人

TEL: 0773-25-3211 FAX: 0773-24-5282 福知山市社会福祉協議会 e-mail:fuku-shakyo@coral.broba.cc

2 個別避難計画の運用



社会福祉施設、福祉有償運送団体が所有する車両



②_{お迎え}

避難行動要支援者



選難

福祉車両借用

移送サポーター



福祉有償運送ネット ワークを持つシェア福 知山会議にサポーター の養成を委託



て、社会福祉施設より 承諾いただく。

"デイサービス避難"

一体的な避難支援体制を構築し、 実効性のあるプランをめざす!

避難生活の見守り



避難生活サポーター



地域福祉の推進を図る 団体や住民との繋がり が深い社協にサポー ターの養成を委託 <mark>広域避</mark>難所、福祉避難所



今後増加する避難者数 を踏まえ、福祉避難所 の追加指定を調整中。



2 個別避難計画の運用



要支援者の避難訓練を実施

〇大江町 R6.6.1 (土)

〇三和町 R6.9.14(土)

〇夜久野町 R6.12.8(土)





福祉避難所への移送状況

避難所での健康状態の聞き取り

2 個別避難計画の運用



■ 令和6年8月台風第10号接近に伴う計画の運用

避難所		当事者	家族	合計
高齢者生活支援施設きらら	福祉避難所	1	2	3
特別養護老人ホームグリーンビラ夜久野	福祉避難所	1	1	2
特別養護老人ホーム五十鈴荘	福祉避難所	3	4	7
金屋ふれあいセンター	広域避難所 福祉避難スペース	2	2	4
緊急ショートステイ		3	0	3
屋内安全確保(垂直避難又は山とは反対側)		61	42	103
合計		71	51	122



台風第10号接近に伴う避難の様子

■ 令和6年11月温帯低気圧接近に伴う計画の運用

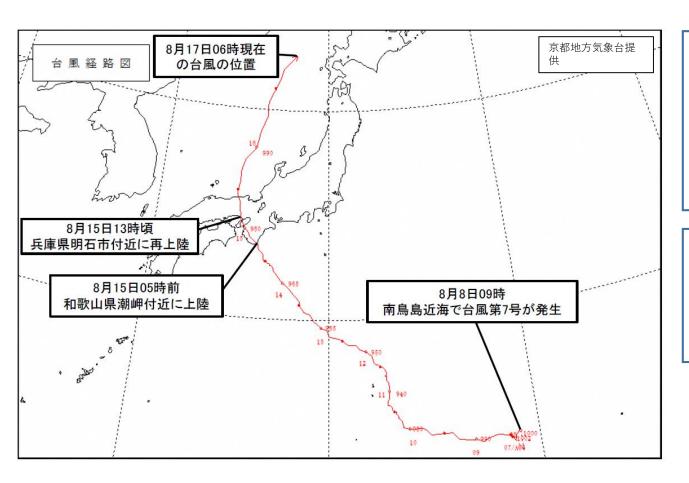
避難所		当事者	家族	合計
高齢者生活支援施設きらら	福祉避難所	1	1	2
夜久野ふれあいプラザ	広域避難所 福祉避難スペース	1	1	2
金屋ふれあいセンター	広域避難所 福祉避難スペース	2	2	4
屋内安全確保(垂直避難又は山とは反対側)		67	47	114
合計		71	51	122



台風第10号接近に伴う避難の様子

令和5年台風7号災害における被災者の声

令和7年1月26日(日) 第4回福知山市避難のあり方推進シンポジウム パネルディスカッション 報告資料



令和5年8月14日~15日

(1) 24時間最大雨量

大雲橋観測所(京都府) 376mm

(2) ピーク時の降水量(14日21時~15日02時)

大雲橋観測所(京都府) 273mm

(3)最高水位

福知山水位(国土交通省)1.08m

(4) 住家被害

全壊10棟 半壊2棟 準半壊6棟 床上浸水22棟 床下浸水79棟

1時間最大雨量(50mm以上)

·大雲橋 114mm/h(8/15 1時頃)

· 下野条 84mm/h(8/15 1時頃)

・坂浦 83mm/h(8/15 1時頃)

·佐々木 74mm/h(8/15 1時頃)

·上豊富 56mm/h(8/15 14時頃)

・直見 54mm/h(8/15 1時頃)

福知山市身体障害者団体連合会 会長 樋口 智子

令和5年台風第7号による災害の状況 (令和5年8月15日 南三自治会)



